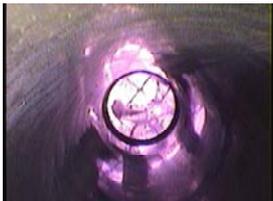


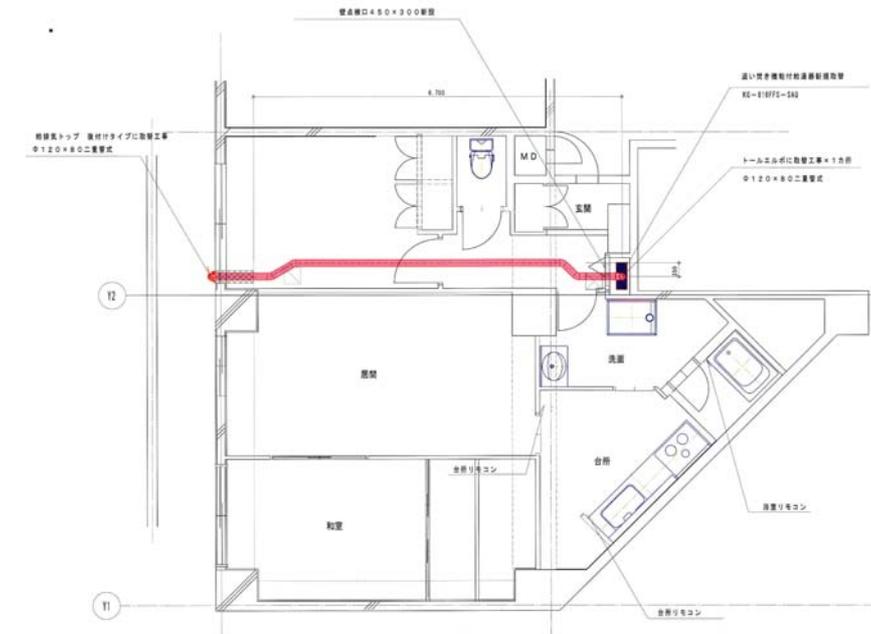
●診断技術シート

診断技術シート 01	
診断技術名	F F 式給湯器給排気管内内視鏡診断
連絡先	トーセツ(株) 担当：建築設備事業部 マシヨソイング エアリング 部 住所 港区芝四丁目9番4号 芝浜ビル 電話番号 03-5445-2822
URL	<a href="http://www.tg-tosetz.co.jp/index.html">http://www.tg-tosetz.co.jp/index.html</a>
診断技術の概要	<p>・給湯器経年劣化に伴う取替時に、給排気延長管が再使用できるかの判断するために管内にファイバースコープを挿入し調査を行う。</p> <p>■ 既築強制給排気方式給湯器取替時の問題点</p> <p>①給排気部（排気筒に係わる部分に限る）の材料は、耐熱性、耐食性にすぐれた SUS304 又はこれと同等以上のものを使用しているか</p> <p>②給排気部の接続部は、漏れを生じないように接続されているかまた、抜け出し防止措置を講じているか</p> <p>③給排気筒延長は、ガス機器の設置工事説明書に記載されている最大延長以内でおこない、その末端は給排気筒トップに確実に接続されているか</p> <p>1 使用機材 (配管内専用ファイバースコープ)</p> <p>2 機器設置状況</p>  <p>■ ファイバースコープ及びモニター</p>  <p>■ 室内設置機器室に設置</p> <p>3 屋外給排気トップ</p>  <p>■ ベランダ外壁部トップ設置</p> <p>4 機器側接続より内視鏡挿入</p>  <p>■ 給湯器側より給排気管内に内視鏡を挿入し管内撮影状況</p> <p>5 内視鏡挿入作業</p>  <p>■ 排気管内継ぎ手（90° エルボ）付近</p> <p>6 内視鏡挿入作業</p>  <p>■ 直管部挿入状況</p> <p>7 内視鏡挿入作業</p>  <p>■ 直管部挿入状況 排気管接続部差し込み不足 オレンジ色リングが確認できる</p> <p>8 内視鏡挿入作業</p>  <p>■ 外壁部給排気トップ付近の状況</p>

- 診断方法
  - ・ 機器側給排気管接続部より内視鏡を挿入し、トップ先端まで管内を確認します。なお、記録方法は、デジタルビデオに撮影し、プリント出力致します。また、曲がり数並びに配管経路も確認し総延長距離を確認します。

- 改善方法
  - ・ 改善計画図を作成し概算見積を提出致します。

●改善計画図



診断が求められる場面	室内型給湯機の取替え時、又は給排気上問題が発生した場合		
コスト	円	備考	
期間	約 3 時間	備考	
生活への影響	振動		粉塵
	騒音		臭気
	居付工事可 所要時間：約 3 時間		
備考 (適用条件等)			
実績等	□ 自社独自の技術 (特許等：□ 取得済み、□ 出願中、□ 特になし)		
	■ 部分的に独自のノウハウ有り □ 一般的な技術 (他社でも類似工法を展開)		
	年間受注： 50 戸程度		